機技術と表 一般の変更を受け、大きないいない。 一般が重要を受け、大きないいない。 一般が重要を受け、他力な人は、同一の内文目を、市候等がこれにあたります。 一般が重要を受け、他力な人は、同一の内文目を、市候等がこれにあたります。 一般が重要を受け、他力な人は、同一の内文目を、市候等がこれにあたります。 一般が重要を受け、他力な人は、同一の内文目を、市候等がこれにあたります。 一般が重要を受け、他力な人は、同一の内文目を、市域では、からります。 一般が重要を受け、他力ないと、でからような経費です。 一般が重要を受け、一般の発達・干防後柱・炭液の増進などの大きです。 一般の大きな、一般の力を、一般の大きに大きない。 一個なの理解と乗する経費です。 一般の大きないと、参加の目的のために対策を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を設けている。 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入額 基準財政収入の表に表して、一般の力は、他力な、他力な、一定の力は、上ので、一定の力を、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、上ので、一定の力は、一定の力は、上ので、一定の方は、上ので、一定の方は、上ので、一定の方は、上ので、一定の方は、上ので、一定の方は、上ので、一定の方は、上ので、一定の方は、上ので、一定の方は、上ので、一定の方は、上ので、一定で、一定で、一定で、一定で、一定で、一定で、一定で、一定で、一定で、一定	用語	説明
無力を対し、地方を付後、国・市友中心。 市情等かにおいるたります。 一般会計 短礼、医療、教育や単胞整備等からではからでは、大いできるもので、市化、地方条字化、地方を付除、国・かというな経費にも使用することができるもので、市化、地方条字化、地方を付取していませます。 「一般財際 一年 でみ・しかの処理、予防接陥、健康が財産などに受する経費です。 市が地域と同の輸出理なられていませるに関する。 「おいまな民民の輸出理ならない」は、からか、日用でを組持し、資金を保み立て、または定額の資金を適用するためたのです。 「基準財政収入額」を基準財政の発売に利しるもので、地方企工団俗の財政力を合理的に測定するために、持て財政の実施に対しるもので、地方企工団俗の財政力を合理的に測定するために、持て財政の共産に対して、特定の自動のために日用でる地持し、資金を保み立て、または定額の資金を適用するためものです。 「一般財政の発売に利しるもので、地方企工団俗の財政力を合理的に測定するために、持て財政の対金に関いるもので、地方企工団俗の対域に対して制度に対した値です。 「一般の事業 一年 で、一年 で、一年 で、一年 で、一年 で、一年 で、一年 で、一年 で	維持補修費	市が管理する道路や学校などの公共施設の修繕に要する経費です
■ 最美計 医院、教育や遺跡経過等かられば最近の基本的心を向近く、地方の大きなもので、市税、地方の経過がからます。とかいできるもので、市税、地方線子税、地方変付税等がこれにあたります。	 依存財源	
## 表現 対議の検疫治療性を対す。といまりな経費にも使用することができるもので、市税、知 対議を検 地方文件経等がこれにあたります。 1年の地理・予防技権、歴版の登退などに要する経費です 1年の地理・予防技権、歴版の登退などに要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作に要する経費です 1年の金の運作の事法に用いるもので、地方文件目体の目別のために用帯で維持し、資金を視み立て、または定額の資金を運用するためのものです 1年の交が出り本が見め、かつの受力を企業した額です 1年の金の運作と要するために、財産の公司・プロスト制等 1年の金のでは 1年の金のをでは 1年の金のをでは 1年の金のをでは 1年の金のでは 1年の金のをでは 1年の金のをでは 1年の金のをでは 1年の金のをでは 1年のをでは		
##生育		財源の使途が特定されず、どのような経費にも使用することができるもので、市税、地
算付金 市が地域上限の福祉増進を図るため、現金の貸付を行うものです 基金 中部を受力では、東する経費です 基金 ・		
基金 金金 金字		
● 金海川中名ためのものです	議会費	
基準財政収入翻	基金	
基準財政需要	# 14 pt	
 基界的経費 ・、主た施設を維持するための地域出悪の一定の方法によって算定した額です。 ・、主た施設を維持するための地域に衝域できない、非弾力的な経費で、人件質・扶助費及び必債費を含します。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	基準財政収入額	標準的な状態での税収入見込額などをもとに一定の方法によって算定した額です
養務的経費	基準財政需要額	
 ・ 長助党及び公債党会とします ・ 小中学校、別相風の管理運営、社会報信、社会体育などに要する経費です。 ・ 小中学校、別相風の管理運営、社会報信、社会体育などに要する経費です。 ・ 会計期間に行政サービスを供するために要した費用とそれを賄うための財源である収入の収支の整額を表示した計算書です。 市が行う特定の事務事業に対して、目初の債運別限到来前に、その全部、または、一部を繰り上げて循環することを含かいて、当初の債運別限到来前に、その全部、または、一部を繰り上げて循環することを含かいます。 通常、終上債業をする場合には、終り上げた期間分の利子に相当する制配金の支払いが必要となります。 ・ 機越明許費 の科力の行いて、当初の債運別限到来前に、その年度中に支出の終わらない以込みのものについて、予算の定めるとろにより翌年度に終り越して使用することをいいます。 ・ 中産のルールに基づき、一般会計がら特別会計へ支出される経費ですりな終わらない以込みのものについて、予算の定めるところにより翌年度に終り越して使起金値を経営して、市税や地方変付税などの経常的な一般財源収入がどこのくらい使われている方・その大きさて財政構造の変力性を被しようとするもかど、この値が大きくなるほど遅か付生をみるための以外性を制定しまうとするおきで、この値が大きくなるほど遅か付金を受けている場合を表しまりまする計画である。このを含め返さまび利用を実施を受けないできる人地がかなくなります。 財政力指数 事務を対して発生といいまして持ちまがするといっといまりを表しまして持ちまである。 財政力指数 事務を対して表しましてきまがままが表しました。 財政力指数 事務を対して表しましてきまがきるりでは、利力の実力はで、地方の共団体の財政力を流音が対して、おいまのです。 市が育立時のは成れを表しまして持ちまとをいまうに貼ったのかを表すものですがある。 市が自立的について、からかと表すを表しました。 東来経済費 事事のような経費でよりとして得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数要要を要しまして、おいまのです。 東京政主のは費を表しまして、できるとができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数要要を要しまった。 東京政主のであるといいまのです。 東京政主のは費は、対しておいまのです。 東京政主のは費は、対しておいまのです。 東京政主のはりまりによったのですがある。 東京政主のはりまりによったのです。 東京政主のはりまりに対して、対しのは対しに要する経費です。 東京政主のはりまりに対して、対しのは対して、対しのは対しに要する経費です。 東京政主のはりまりに対して、対しのは対して、対しのは対しに要する経費です。 東京政主のはりまりに対して、対しのは対していまださらのですで、大きな経費ですまりまりまして、対しのは対して、対しのは対して、対しのは対して、対しのは対して、対しのは対して、対しのは対して、対しのは対し、対しのは対しを表しました。 東京政主のはりまりによっために対していまなを要すが対しためですまたまりまする場合でましたらのですでまれまして、全の資本とよりままするものですで、大きな経費でまましての対して、対して、対して、対して、対し、対して、対して、対しなが対しますると、とのでするとないが対しませた。 東京政主のは、まりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりにより	* 75 LL 47 #	
一会計期間に行政サービスを供するために要した費用とそれを賄うための財源である収 本の東京出金		費・扶助費及び公債費をさします
「中央・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	教育費	
国・府支出金	行政コスト計算書	
線上債遇 繰り上げて信渡することを言います。通常、線上債滞をする場合には、繰り上げた期間 分の利子に相当する補償金の支払いが必要となります。 歳田予算の経費のうち、予算成立後に生じた何らかの理由によって、その年度中に支田 の終わらない見込みのものについて、予算の定めるところにより翌年度に繰り越して使 押することをいります。 一定のルールに基づき、一般会計から特別会計へ支出される経費です 即故構造の導力性を決るための比率です。人件費・共助費・公債費などの義務的な性格 の経常経費に、市税や地方交付税などの経常的な一般財源収入がどのくらい使われているか、その大きさで財政構造の弾力性を測定しようとするもので、この値が大きくなる ほど弾力性を失い、物たな財政療要に対応できる余地が少なくなります。 市市街の元金の返済および利子の支払いなどに要する経費です 市が行有する財産の資付や売却などによる収入です 表確財政収入報と基準財政需要領との割合の36か年の平均値で、地方公共団体の財政力を示す指数です。この指数が1を超えると普通交付税が交付されません。 通常の政田予算、線越明消費などのはかに、特米、地方公共団体の財政力を資金収支計算書 市のどのような活動に資金が必要とされ、それをどのように関小たのかを表すものです 市が自主的に収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数料、繰入金等がこれにあたります。 実質 公債費比率 地方公共団体の借入金 (地方債) の返済額 (公債費) の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです。 2割合で表したものです。 2割の決規模に対する割合を表したものです。 2割の決規模に対する割合で表したものです。 2割の決規模に対する割合を表したものです。 2割の決規模に対する場合で表しまるのです。 2割の表別 (形式収支) から、翌年度へ繰り報さべき財源を差し引いたものです。 2割の表別 (形式収支) から、翌年度へ繰り報が企り出り、対理を発し引いたものです。 2割の後別 (地方公共団体の係入金 (地方債) など現在始えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです。 200 (200 (200 (200 (200 (200 (200 (200	国・府支出金	市が行う特定の事務事業に対して、国や府から交付されるお金です
分の利子に相当する補償金の支払いが必要となります。 織出予算の経費のも、予策の変数を生じた何らかの理由によって、その年度中に支出 の終わらない見込みのものについて、予算の定めるところにより翌年度に繰り越して使 繰出金 一定のルールに基づき、一般会計から特別会計へ支出される経費です 財政構造の弾力性をみるための比率です。人件費・扶助費・公債費などの義務的な性格 経常収支比率 「お除や地力交付税などの影常的ない関連収入がどうくらい使われてい るか、その大きさで財政構造の弾力性を測定しようとするもので、この値が大きくなる はど弊力性を失い、新たな財政書限に対対応できる免地が少なくなります。 市債の元金の返済および利子の支払いなどに要する経費です 市が所有する財産の登付や売却などによる収入です。 基準財政収入額と基準財政需要額との剥かの3か年の平均値で、地方公共団体の財政力を 、す物放収入剤と超えると普通交付税が交付されません 通常の設計予算、との指数が1を超えると普通交付税が交付されません のについて、あらかじめその内容を予算に定めるものです。 企業経済費費金収支計算書 「市が自主的に収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手放 料、搬入金等がこれにあたります。 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する場合で表したものです。 地方公共団体の借入金(地方値)の返済額(必債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです。 地方公共団体の借入金(地方値)の返済額(必債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです。 を借責財務を禁し引いたものです。 を有責財政規模に対する製金で変したものです。 を有力収支担に要する経費です。 地方公共団体の借入金(地方値)の返済額(必債費)の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです。 変質収支上率 「機力服表内の「総資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動した が資産変動計算書 かたますものです。 を有力服表との対策を差し引いたものです。 を有力服表としむのです。 を有力服表としたものです。 を有力服表としたものです。 を有力服表との収支で、変値の対値、とで、その利用者に負担していただくものでか。 との表といるのです。 を用料 会の経済の相にして、その利用者に負担していただくものです。 に長等疑、徴用、単胞として支払われる経費です。 は方公共団体の経費を、その経済的性性質を基準としているのかを表している方割でを、その資産がどのような財政情格費 に長で疑、徴用・を発表です。 の表のとの事等を、対すするでです。 を有力解表を発力の表している方は、単方公共団体が等にく事務を行えるように関する経費です。 を有力の機力の表によって交付されるが適定を表し引いたものです。 「特別の難しに要するを表している方質を、その資産がどのようを対けの表になっての対いが、単方のです。 を用料の数額を表している方質を、その資産がどのようを発していたでものです。 を用料の数額を表しないの表です。 を用料の数額を表しているがあるを表です。 を用料の数額を表しましていただくものです。 を用料の数額を表しないの表が表していただくものです。 を用料の数額を表しまして、表もいのです。 を用料の表して、表もいのです。 を用料のでは、表しに対しているが表している方質を表しているが表している方質を表しているが表しているのです。 を用料のでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているのでは、表しないるのでは、表しているのでは、表しでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているのでは、表しでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているのでは、表しているの	 	
線出野育	株工リ退 	
##出金		歳出予算の経費のうち、予算成立後に生じた何らかの理由によって、その年度中に支出
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	繰越明許費	
財政構造の弾力性をみるための比率です。人件費・扶助費・公債費などの義務的な性格 の経常経費に、市税や地方交付税などの経常的な一般財源収入がどのくらい使われているか、その大きさで財政構造の弾力性を決しまうとするもので、この値が大きくなる ほど弾力性を失い、新たな財政需要に対応できる余地が少なくなります 市債の元金の疫済および刊力の支払いなどに要する経費です 市が所有する財産の貸付や売却などによる収入です 基理財政収入額と基理財政需要額との割合の3か年の平均値で、地方公共団体の財政力を示す指数です。この指数が1を超えると普通交付税が交付されません 通常の歳出す算、繰越明許費などのほかに、将来、地方公共団体が経費を負担すべきものについて、あらかじめその内容を予算に定めるものです 農業・商工業の振興などに要する経費です 市のどのような活動に資金が必要とされ、それをどのように賄ったのかを表すものです 市が自ちいに収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数 料、繰入金等がこれにあたります 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標 準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方情)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方情)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです と割合で表とたものが切です は当からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り を実質収支 を動すづき財源を差し引いたものです と変する数量です。 と変すの計算防盤を差し引いたものです と変を動計算書 お方の要積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り を表すものです。 と要する経費です との施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです との施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです との施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです との施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです を使用料 な力公共団体の借入金(地方情)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する実的として、発動の対価、報酬として支払われる負債で大きなを、までの義育と、その資産がどのような財源 は後達数量 一様でに対して、労働の対価、報酬としての報う立てや公共用地先行取得事業特別会計のの繰り加入して、労働の対価ととして、公費です 地方公共団体の第分を表するのです と使用料 を使用料 を使用料 を使用料 を使用料 を使用料 を使用料 を使用料 を		
高か、その大きさで財政構造の弾力性を測定しようとするもので、この値が大きくなる ほど弾力性を失い、新たな財政需要に対応できる余地が少なくなります 市債の元金の返済および利子の支払いなどに要する経費です 市が所有する財産の貸付や売却などにまる収入です ボッキ指数です。この指数が1を超えると普通交付税が交付されません	7米日 <u>亚</u>	
接ど弾力性を失い、新たな財政需要に対応できる念地が少なくなります 市債の元金の返済および利子の支払いなどに要する経費です 市が所有する財産の負付や売却などによる収入です 基準財政収入額と基準財政需要額との割合の3か年の平均値で、地方公共団体の財政力を 情務負担行為 通常の蔵田予算、繰越明許費などのほかに、特来、地方公共団体が経費を負担すべきも のについて、あらかじめその内容を予算に定めるものです 農業・商工業の振興などに要する経費です 市のどのような活動に資金が必要とされ、それをどのように賄ったのかを表すものです 市が自主的に収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数 料、総入金等がこれにあたります 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標 理財政規模に対する割合で表したものです 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 越すべき財源を差し引いたものです の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 数すべき財源を差し引いたものです の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する実質収支の割合です (貴性対現表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです。 お方公共団体の局も主要な会計である「一般会計」額(形式収支)から、翌年度へ繰り 数すべき財源を差し引いたものです の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する場合で表したものです (貴生対現を付金と利用の対価をしている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです を使用料 公の施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです なの企設な歴の利用の対価として、その利用者に負担していただくものです を使用料 独力公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 職員などに対して、労働の対価、整酬として支払われる経費です 市が住氏が一定の繰り出して要する経費です 市が住氏が一定の経費を対して表わるものです 中産ことの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等にく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準によう分析税 特別会付税があります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後 特別の付税があります。道路、住宅の建設などの経費を要する事業でその効果が移 特別の付税があります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が移	 経常収支比率	
 公債費 市債の元金の返済および利子の支払いなどに要する経費です		
財政力指数 基準財政収入額と基準財政需要額との割合の3か年の平均値で、地方公共団体の財政力を示す指数です。この指数が1を超えると普通交付税が交付されません。 通常の歳出予算、繰越明許費などのほかに、将来、地方公共団体が経費を負担すべきものについて、あらかじめその内容を予算に定めるものです 農業・商工業の振興などに要する経費です 市が自主的に収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数料、繰入金等がこれにあたります 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです。 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです。 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 複すでき財源を支上ものですり です 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 複音変動計 第書 技術財政規度に対する実質収支の割合です 検債を変動計 第書 技術技術と対する実質収支の割合です 特別を支持している作業を支持していまり、おりを表すものです 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する場合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する場合を表したものです 公共公益施設整備基金や財政調整基金などへの積み立てや公共用地先行取得事業特別会計への繰り出しに要する経費です 地方公共団体の経費をです 地方公共団体の経費をです 地方公共団体の経費をです 地方公共団体の経費をです 地方公共団体の経費をです 地方公共団体の経費をです で作われている資産と、その資産がどのような財源 (負債・組資産)で時われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 中方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた		
□ おいて	財産収入	
 債務負担行為 通常の歳出予算、繰越明許費などのほかに、将来、地方公共団体が経費を負担すべきものについて、あらかじめその内容を予算に定めるものです 資金収支計算書 市のどのような活動に資金が必要とされ、それをどのように賄ったのかを表すものです 市が自主的に収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数 料、繰入金参がこれにあたります 実質赤字比率 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 実質な債費比率 地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 実質収支 地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 越すべき財源を差し引いたものです (情対照表内の「純資産の部」に計とされている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです。	財政力指数	
度業経済費 農業・商工業の振興などに要する経費です 市のどのような活動に資金が必要とされ、それをどのように賄ったのかを表すものです 市が自主的に収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数料、繰入金等がこれにあたります 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 越すべき比源を差し引いたものです 標準財政規模に対する実質収支の割合です 賃借対照表内の「純資産の割」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動したかを表すものです 投資の大きさを、基準財政規模に対する製金での割って計算を表すしている名数値が、1年間でどのように変動したがを表すものです 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の係と、その利用者に負担していただくものです およる割合で表したものです との経費です 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体の発を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国からを付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります。 道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度に表さなままなものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	上 连	
資金収支計算書 市のどのような活動に資金が必要とされ、それをどのように賄ったのかを表すものです 市が自主的に収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数料、繰入金等がこれにあたります 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したもの平均です 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り継ずべき財源を差し引いたものです 標準財政規模に対する実質収支の割合です 標準財政規模に対する実質収支の割合です 賃借対服表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動したかを表すものです 投資を変動計算書 かを表すものです 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです との施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです 地方公共団体の経費を、その利用者に負担していただくものです 地方公共団体の経費を、その経済の付置を基準として分類するものです 機別分類 地方公共団体の経費を、その経済の内部管理などに要する経費です 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源(負債・純資産)で貼われているのかを表すものです 甲度ごとの収支で、当該年度の実質収支がら前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国からを付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります。 道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた		
自主財源 市が自主的に収入として得ることができる財源のことで、市税、負担金、使用料、手数料、繰入金等がこれにあたります 実質小学比率 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 実質収支 実質収支 といるの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り過去からのです。 実質収支比率 標準財政規模に対する実質収支の割合です 資情が照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動したかを表すものです。 位力方を展川消防組合負担金や消防団に要する経費です 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです。 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです。 は方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです。 は方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている資費の大きさを、基準財政規模に関する割かに必要が表して、データの対して、労働の対価として、その利用者に負担していただくものです。 は方公共団体の借入金(地方債・経費です 職員などに対して、労働の対価管理などと、要する経費です。 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源に養務費 「戸籍・住民登録、後税、市役所の内部管理などに要する経費です。 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源に負債・経費のです。 は方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります。 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた		
実質赤字比率 地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したもの平均です 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 越すべき財源を差し引いたものです 標準財政規模に対する実質収支の割合です (首付対限表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです (首付対限表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです		
実質公債費比率 準財政規模に対する割合で表したものです と質公債費比率 地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したもの平均です 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 越すべき財源を差し引いたものです 標準財政規模に対する実質収支の割合です (賃付対照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです 地方交共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです などの施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです は 当への繰り出しに要する経費です 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです (負債・純資産)で防われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支がら前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	日土別	
実質公債費比率 地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したもの平均です 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 越すべき財源を差し引いたものです 標準財政規模に対する実質収支の割合です 貸借対照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです 地方容屋川消防組合負担金や消防団に要する経費です 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです セカン共の益を整備基金や財政調整基金などへの積み立てや公共用地先行取得事業特別会計への繰り出しに要する経費です エカンの施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです 公共公益施設整備基金や財政調整基金などへの積み立てや公共用地先行取得事業特別会計への繰り出しに要する経費です 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです (負債・純資産)で賄われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の覚があります で貼される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	実質赤字比率	
実質収支 過去からの累積収支で、決算における歳入歳出差引額(形式収支)から、翌年度へ繰り 越さべき財源を差し引いたものです 標準財政規模に対する実質収支の割合です (賃借対照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです 校方寝屋川消防組合負担金や消防団に要する経費です 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです なの施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです 公共公益施設整備基金や財政調整基金などへの積み立てや公共用地先行取得事業特別会計への繰り出しに要する経費です 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源 (負債・純資産) で賄われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	宇哲 公 倩费比家	地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、標準財政規模に対す
実質収支比率 標準財政規模に対する実質収支の割合です 純資産変動計算書 信借対照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動したかを表すものです 枚方寝屋川消防組合負担金や消防団に要する経費です 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に対する割合で表したものです 公の施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです 公共公益施設整備基金や財政調整基金などへの積み立てや公共用地先行取得事業特別会計への繰り出しに要する経費です 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 総務費 戸籍・住民登録、徴税、市役所の内部管理などに要する経費です 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源(負債・純資産)で賄われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	大貝厶頂貝比平	
要質収支比率 標準財政規模に対する実質収支の割合です 貸借対照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が、1年間でどのように変動した かを表すものです 枚方寝屋川消防組合負担金や消防団に要する経費です 枚方寝屋川消防組合負担金や消防団に要する経費です 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです 公共公益施設整備基金や財政調整基金などへの積み立てや公共用地先行取得事業特別会計への繰り出しに要する経費です 一 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 2 一 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 1 一 一 一 一 一 一 で	実質収支	
お下ででは、	実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支の割合です
消防費 枚方寝屋川消防組合負担金や消防団に要する経費です 地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、基準財政規模に 対する割合で表したものです	純資産変動計算書	1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
使用料 公の施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです 公共公益施設整備基金や財政調整基金などへの積み立てや公共用地先行取得事業特別会計への繰り出しに要する経費です 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 戸籍・住民登録、徴税、市役所の内部管理などに要する経費です 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源 (負債・純資産)で賄われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	 消防費	
使用料 公の施設などの利用の対価として、その利用者に負担していただくものです 公共公益施設整備基金や財政調整基金などへの積み立てや公共用地先行取得事業特別会計への繰り出しに要する経費です 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 総務費 戸籍・住民登録、徴税、市役所の内部管理などに要する経費です 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源 (負債・純資産)で賄われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	将来負担比率	
 諸支出金 人件費 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 性質別分類 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 総務費 戸籍・住民登録、徴税、市役所の内部管理などに要する経費です 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源(負債・純資産)で賄われているのかを表すものです 単年度収支 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた 		
大件費 職員などに対して、労働の対価、報酬として支払われる経費です 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 戸籍・住民登録、徴税、市役所の内部管理などに要する経費です 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源 (負債・純資産) で賄われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される 特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後 年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた		
地方公共団体の経費を、その経済的性質を基準として分類するものです 総務費 戸籍・住民登録、徴税、市役所の内部管理などに要する経費です 市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源 (負債・純資産) で賄われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される 特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた		
 一籍・住民登録、徴税、市役所の内部管理などに要する経費です 「市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産がどのような財源 (負債・純資産)で賄われているのかを表すものです 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた 		
(負債・純資産)で賄われているのかを表すものです 単年度収支年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準による一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される特別交付税があります市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	総務費	戸籍・住民登録、徴税、市役所の内部管理などに要する経費です
単年度収支 年度ごとの収支で、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたものです 地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準に よる一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される 特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後 中度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	貸借対照表	
地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準に 地方交付税 よる一定の算式によって交付される普通交付税と、特別の事情等を考慮して交付される 特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後 地方債(市債)		
特別交付税があります 市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後 地方債(市債) 年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた		地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金です。合理的な基準に
市の借金にあたります。道路、住宅の建設など多額の経費を要する事業でその効果が後 地方債(市債) 年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた	地方交付税	
地方債(市債) 年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた		
め、国や金融機関などから長期にわたって借り入れるものです	地方債(市債)	年度におよぶものや、災害復旧など緊急に実施する必要のある事業の財源にあてるた
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		め、国や金融機関などから長期にわたって借り入れるものです

用語	説明
地方譲与税	国が徴収する税のうち、地方揮発油税、自動車重量税など、実質的に地方公共団体の財源とされるものについて、一定の基準により国から地方公共団体に譲与されるものです
地方税(市税)	歳入の中心をなす財源で、市民のみなさんに納めていただくものです。本市は、市民 税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税からなります
地方特例交付金	国の政策に伴う地方公共団体の負担増加に対応するため交付されるものです。平成11年 度に創設され、国の制度改正に応じて交付対象項目が変更されます
積立金	計画的な財政運営や特定の目的のため、財政状況に応じて基金に積み立てるものです
手数料	市が行う事務で、特定の人のために提供するものについて、それを受けた人に負担して いただくものです
当初予算	自治体が毎年繰り返して組む予算で「次年度の各事業を進めていくために必要なお金」 の見通しを立てるものです
特定財源	財源の使途が特定されるもので、負担金、使用料、手数料、国・府支出金、繰入金、市 債等がこれにあたります
特別会計	特定の事業を行う際、特定の歳入をもって特定の歳出にあて、一般の歳入歳出と区分して扱う必要がある場合に設置する会計です。本市では「国民健康保険特別会計」、「介護保険特別会計」、「後期高齢者医療特別会計」、「公共用地先行取得事業特別会計」及び「母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計」の5つの特別会計があります
土木費	道路・下水道・公園の建設・維持管理などに要する経費です
標準財政規模	地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すも ので標準税収入額等に普通交付税を加算した額です
扶助費	社会保障制度の一環として、被扶助者に対してその生活を維持するために支出される経 費です
負担金	市が行う特定の事業について、利益を受ける他の地方公共団体・市民などから、受益の 限度などに応じて、経費の全部または一部を負担していただくものです
普通会計	地方公共団体の統計的な財政把握や地方公共団体間の財政比較等のため用いられる会計 区分です。本市では「一般会計」、「公共用地先行取得事業特別会計」及び「母子父子 寡婦福祉資金貸付金特別会計」で構成されています
普通建設事業費	道路、住宅、学校などの公共施設の新設、増設、改修事業などに要する投資的経費です
物件費	消費的な性質の経費のうち、他の性質に属さないものです。旅費、一般消耗品費、光熱 水費などがあります
補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合に対する負担金、報償金、保険料などの経費です。
補正予算	予算の成立後に生じた何らかの理由によって、既に決まっている予算の内容を変更する 予算です
民生費	高齢者・児童・障害者福祉、生活保護、国民年金などに要する経費です
目的別分類	地方公共団体の経費を、その行政目的によって、分類するものです
ラスパイレス指数	国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です
臨時財政対策債	平成13年度に創設された地方債で、地方の財源不足を補てんするために、地方交付税として交付されるべき額の一部を振り替えて発行される地方債です
連結実質赤字比率	水道事業や下水道事業など公営企業を含む「地方公共団体の全会計」に生じている赤字 の大きさを、標準財政規模に対する割合で表したものです